

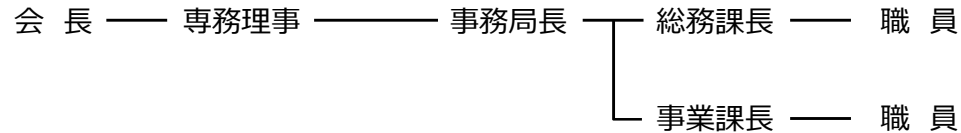
# 令和2年度 公社等事業概要・収支予算説明書

令和2年1月22日

## 1 概要説明

名 称	公益財団法人 足立区体育協会	所 在 地	足立区中央本町一丁目17番1号
設 立 年 月 日	平成23年4月1日	代 表 者	会長 渡 邊 義 和
職 員 数	区派遣職員6名（定数:常勤4、非常勤2）※実:常5、非1 固有職員2名（非常勤2）	基 本 財 産	5億2,160万円 （区出捐金:5億円 その他:2,160万円）

## 2 組織機構



## 3 令和2年度予算編成方針と主要事業計画

（公財）足立区体育協会は、公益事業を基本に、区民に開かれた体育協会として、加盟団体との連携を一層強化し、区民へのスポーツ振興をさらに充実していく。そのため、公益事業の中心である区民大会をはじめ、気軽に参加できる高齢者イベント実施などのほか、障がい者スポーツにおける区との協創を進め、スポーツの場の創出を図っていく。また、ジュニア育成事業など、都の補助金を活用できるものは積極的に活用していく。

- （1） 東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向け、区と連携して区民の機運醸成やボランティア活動に取り組んでいくとともに、この機会を捉えて各加盟団体への競技者・チームの新規加入促進につないでいく。
- （2） 区民大会等を安定的に実施するとともに、墨東五区体育協会の連携を活性化し、墨東五区大会等を通じて、区民スポーツの普及拡大を促進していく。
- （3） コンプライアンス順守の為に体育協会や連盟・協会主催の各種研修会等を実施し、社会規範に則した活動とリスクマネジメントの徹底を図っていく。
- （4） 区と連携して、高齢者スポーツを普及させていくとともに、障がい者スポーツにも配慮していく。
- （5） 健康体力づくりを志向する区民のため、各連盟・協会に働きかけ、一般区民対象の事業を展開していく。
- （6） 加盟団体の競技力向上、ジュニアスポーツの育成を推進する。上位大会での成績優秀者の表彰を行うことで、選手たちの意欲向上を図っていく。

## 4 主な事業（事業区分別）

### （1）公益目的事業（体育・スポーツ・レクリエーションの普及・振興に関する事業）

#### ア スポーツ大会の開催

- (ア) 区民体育大会（36種目） 4月～翌年3月 総合スポーツセンターほか
- (イ) 都民体育大会足立区予選会（13種目） 4月～翌年3月 区内各所  
①軟式野球、②陸上競技、③卓球、④バレーボール、⑤バスケットボール、⑥剣道、⑦サッカー、⑧弓道、⑨バドミントン、⑩クレール射撃、⑪ライフル射撃、⑫ソフトボール、⑬テニス
- (ウ) 墨東五区大会・当番区（3種目）  
①バドミントン（6月）、②剣道（6月）、③バスケットボール（7月）

#### イ スポーツ教室・広場の開催

- (ア) スポーツ教室（3種目） ①水泳、②トランポリン、③武術太極拳
- (イ) スポーツ広場（6種目） ①卓球、②ソフトテニス、③バレーボール、④一輪車、⑤ビーチボールバレー、⑥武術太極拳

#### ウ 指導者養成・育成及び紹介

- ①「足立区公認スポーツ指導員」養成 ②「足立区公認スポーツ指導員」紹介 ③熱中症予防講習会  
④普通救命救急講習会 ⑤レベルアップ講習会 ⑥競技力向上講習会  
⑦コンプライアンス研修会

#### エ 顕彰事業

- (ア) 体育功労者の顕彰 11月22日（日）区民大会総合開会式（総合スポーツセンター）
- (イ) 優秀選手の顕彰・奨励 上記および随時

#### オ ジュニア育成

- (ア) ジュニアスポーツ大会（15種目） 4月～翌年3月  
①軟式野球、②陸上競技、③柔道、④卓球、⑤ソフトテニス、⑥バレーボール、⑦水泳、⑧バスケットボール、⑨剣道、⑩サッカー、⑪バドミントン、⑫テニス、⑬トランポリン、⑭ビーチボールバレー、⑮ゴルフ
- (イ) ジュニア育成地域推進事業（国体種目・オリンピック種目）
- ・ジュニア教室（6種目） ①卓球、②なぎなた、③ソフトボール、④トランポリン、⑤ゴルフ、⑥バドミントン
  - ・ジュニア強化練習（7種目） ①ミニバスケットボール、②バドミントン、③陸上競技、④トランポリン、⑤新体操、⑥水泳、⑦サッカー
  - ・ジュニア審判・指導者養成研修 ①軟式野球、②卓球、③なぎなた
- (ウ) ジュニア合宿 ①軟式野球

**カ 各種大会選手派遣**

- (ア) 都民体育大会 春季5・6月 夏季8月、冬季3月
- (イ) 都民スポレクふれあい大会（3種目） 4・5月  
①グラウンド・ゴルフ、②バウンドテニス、③スポーツ吹矢
- (ウ) 都民生涯スポーツ大会（14種目） 8・9月  
①陸上競技、②ラージボール卓球、③ソフトテニス、④剣道、⑤バスケットボール、⑥弓道、⑦サッカー、⑧バドミントン、⑨なぎなた、⑩テニス、⑪ソフトボール、⑫ゲートボール、⑬ボウリング、⑭ダンススポーツ
- (エ) 墨東五区大会（11種目） 6～3月  
①軟式野球、②陸上競技、③駅伝、④柔道、⑤卓球、⑥ソフトテニス、⑦バレーボール、⑧水泳、⑨サッカー、⑩弓道、⑪空手  
※当番区の3種目は、（1）ア「スポーツ大会の開催」に計上

**キ スポーツカーニバル・リバーサイドウォーキング**

- (ア) スポーツカーニバル 11月22日（日） 総合スポーツセンターほか
- (イ) リバーサイドウォーキング 3月 荒川河川敷（千住新橋～都市農業公園）

**ク 機関誌の発行**

- (ア) 「ときめき」共同発行 年12回 ※編集幹事は、勤労福祉サービスセンター
- (イ) 「Sportsあだち」の発行 年1回
- (ウ) 「体協年鑑」の発行 年1回
- (エ) ホームページ運営 通年
- (オ) 報道機関への情報提供 随時

**ケ 公益目的事業事務費・人件費**

- (ア) 事務費・人件費

**(2) その他事業（相互扶助等事業）****ア 加盟団体助成**

- (ア) 加盟団体助成 活動費補助として毎年7万円を補助
- (イ) 体育協会役員および加盟団体役員・傘下団体の功績に対する顕彰
- (ウ) 賀詞交歓会 令和3年1月15日（金）
- (エ) 後援事業 加盟団体主催事業（大会等）への後援

**(3) 法人会計****ア 法人会計**

- (ア) 理事会・評議員会
- (イ) 経営部門会議（執行役員会、企画財務部会、事業部会、広報部会、指導普及部会、顕彰審査委員会）

## 5 収支予算書（案）

令和02年04月01日から令和03年03月31日まで

経常収益計	53,732,000	50,029,000	3,703,000
経常費用計	59,033,000	55,676,000	3,357,000
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
差引計	▲5,301,000	▲5,647,000	346,000

R2/1/28印刷

(単位：円)

科 目	令和2年度	平成31年度 (令和元年度)	増 減	計上概要
1 I 一般正味財産増減の部				1
2 1. 経常増減の部				2
3 (1) 経常収益				3
4 基本財産運用益				4
5 基本財産利息収入	2,542,000	2,552,000	▲10,000	5 基本財産の運用利息
6 特定資産運用益				6
7 特定資産利息収入	1,000	1,000	0	7 特定資産の運用利息
8 受取会費				8
9 加盟団体分担金収入	720,000	720,000	0	9 @20,000円×加盟36団体
10 事業収益				10
11 その他事業収入	1,480,000	80,000	1,400,000	11 参加料（リバーサイドウォーキング、賀詞交歓会）、広告料（スポカニ）
12 受取補助金等				12
13 区補助金収入	41,020,000	40,799,000	221,000	13
14 区民大会および総合開会式	7,946,000	7,600,000	346,000	14
15 都民体育大会予選会	1,294,000	1,330,000	▲36,000	15
16 墨東五区各種大会	1,760,000	2,000,000	▲240,000	16 バドミントン・剣道・バスケット（元年度は野球・水泳・サッカー）
17 ジュニアスポーツ大会	3,498,000	3,243,000	255,000	17
18 公認スポーツ指導員育成支援	972,000	650,000	322,000	18
19 都民体育大会等役員・選手派遣	3,450,000	3,221,000	229,000	19
20 広報紙作成	3,000,000	2,900,000	100,000	20 ときめき発行経費負担増
21 人件費等	15,088,000	15,100,000	▲12,000	21
22 事務局運営補助	4,012,000	4,000,000	12,000	22
23 賞状等消耗品補助金		155,000	▲155,000	23 科目振替（大会費用内に組み込み）
24 車両等賃借		600,000	▲600,000	24 科目振替（運営費補助に組み込み）
25 区負担金収入	2,190,000	0	2,190,000	25 スポーツカーニバル費用。実行委員会の廃止により体協への負担金に変更
26 都体育協会補助金収入	1,072,000	1,170,000	▲98,000	26 地区体協育成費170,000 シニア振興費902,000（ウォーキング）
27 都体協シニア育成事業補助金収入	4,700,000	4,700,000	0	27
28 受取寄付金				28

科 目	令和2年度	平成31年度 (令和元年度)	増 減	計上概要
29 寄付金収入	1,000	1,000	0	29
30 雑収入				30
31 受取利息収入	1,000	1,000	0	31
32 雑収入	5,000	5,000	0	32
33 経常収益計	<b>53,732,000</b>	<b>50,029,000</b>	<b>3,703,000</b>	33
34 (2) 経常費用				34
35 事業費				35
36 役員報酬費(事)		336,000	▲336,000	36 役員(専務)の事務従事の廃止
37 給料手当	6,438,000	6,344,840	93,160	37
38 臨時雇賃金	967,000	967,000	0	38
39 退職給付費用		0	0	39
40 福利厚生費	7,696,000	7,279,040	416,960	40 労働保険料、共済組合負担の増
41 旅費交通費	1,474,000	1,570,000	▲96,000	41
42 通信運搬費	622,000	588,000	34,000	42
45 消耗品費	3,752,000	3,060,000	692,000	45 スポーツカーニバル参加賞の増 ※事業形態変更(実行委員会→体協執行)
46 修繕費	476,000	468,000	8,000	46
47 印刷製本費	1,374,000	902,000	472,000	47 スポーツカーニバルチラシ印刷費の増
48 燃料費	90,000	68,000	22,000	48
49 会議費	410,000	14,000	396,000	49 賀詞交歓会(元年度は周年事業実施のため実施なし)
50 賃借料	2,882,000	2,415,000	467,000	50 スポーツカーニバルテント借り上げ費の増
51 保険料	355,000	157,000	198,000	51 スポーツカーニバル保険料の増
52 諸謝金	1,179,000	285,000	894,000	52 スポーツカーニバル有名選手謝礼の増
53 補助金	24,480,000	24,448,000	32,000	53
54 支払負担金	2,904,000	2,910,000	▲6,000	54 ときめき発行負担金増、スポーツカーニバル負担金減(事業形態変更)
55 奨励金	640,000	640,000	0	55
56 手数料	293,000	289,000	4,000	56
57 コンサルタント料	660,000		660,000	57 会計コンサルタント費用の科目振替
58 光熱水費	106,000	79,000	27,000	58
59 雑費	78,000		78,000	59
60 管理費				60
62 給料手当	0	90,160	▲90,160	62
64 福利厚生費	0	14,960	▲14,960	64
65 旅費交通費	904,000	934,000	▲30,000	65
66 通信運搬費	104,000	103,000	1,000	66
67 賃借料	89,000	89,000	0	67
68 保険料	490,000	490,000	0	68

	科 目	令和2年度	平成31年度 (令和元年度)	増 減	計上概要
70	消耗品費	12,000	12,000	0	70
71	修繕費	66,000	66,000	0	71
72	印刷製本費	22,000	22,000	0	72
73	手数料	50,000	50,000	0	73
74	光熱水費	0	5,000	▲5,000	74
75	交際費	120,000	120,000	0	75
76	租税公課	10,000	10,000	0	76
77	支払負担金	170,000	76,000	94,000	77
78	ITツケ料		654,000	▲654,000	78 会計コンサルタント費用の科目振替
79	雑費	120,000	120,000	0	79
80	諸謝金		0	0	80
81	報償費		0	0	81
82	<b>経常費用計</b>	<b>59,033,000</b>	<b>55,676,000</b>	<b>3,357,000</b>	82
83	評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	83
84	基本財産評価損益等	0	0	0	84
85	特定資産評価損益等	0	0	0	85
86	投資有価証券評価損益等	0	0	0	86
87	評価損益等計	0	0	0	87
88	<b>当期経常増減額</b>	<b>▲5,301,000</b>	<b>▲5,647,000</b>	<b>346,000</b>	88
97	他会計振替額	0	0	0	97
98	税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	98
99	法人税等	0	0	0	99
100	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲5,301,000</b>	<b>▲5,647,000</b>	<b>346,000</b>	100
101	一般正味財産期首残高	9,866,373	15,513,373	▲5,647,000	101
102	<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>4,565,373</b>	<b>9,866,373</b>	<b>▲5,301,000</b>	102
103	<b>II 指定正味財産増減の部</b>				103
104	基本財産受取利息	2,542,000	2,552,000	▲10,000	104
105	特定資産受取利息	0	0	0	105
106	一般正味財産への振替額	2,542,000	2,552,000	▲10,000	106
107	<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	107
108	指定正味財産期首残高	521,600,000	521,600,000	0	108
109	指定正味財産期末残高	521,600,000	521,600,000	0	109
110	<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>526,165,373</b>	<b>531,466,373</b>	<b>▲5,301,000</b>	110